

市町村名	今帰仁村					
令和元年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】						
事業番号・事業名	2-④	今帰仁城跡周辺環境整備事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ウ	
担当部署名	建設課	事業実施(予定)年度	平成24~令和3年度	沖縄振興基本方針該当箇所	観光客の受入体制の整備	
事業内容	今泊集落内を流れる普通河川(今泊港川)を整備し、河川敷きなどの空間の有効活用、治水の安全度向上を図ることで、安全・安心な河川を再生し観光基盤を強化する。					
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(令和4年度)					
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()					
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)		H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R1年度(繰越)
	(a)当初予算額	54,534	55,887	35,940	130,542	-
	(b)予算現額	42,076	51,516	29,916	130,168	-
	(c)増減額(b-a)	▲12,458	▲4,371	▲6,024	▲374	-
	(d)繰越額	-	-	-	-	58,968
	A.計(b+d)	42,076	51,516	29,916	130,168	58,968
	B.執行済額	42,076	51,480	29,916	71,200	58,968
	うち交付金充当額	33,661	41,184	23,933	56,960	47,174
	次年度繰越額	0	36	0	58,968	-
	執行率(%) (B/A)	100.0%	99.9%	100.0%	54.7%	100.0%
予算の状況の説明	・委託費及び物件補償費の残による減額補正(374千円)となった。委託費・補償費において令和元年度内執行済み、工事費において電力柱移転に不測の日数を要したため、工事費にかかる58,968千円を令和2年度に繰越した。					
活動目標(指標)及び達成状況	R1活動目標(指標)	達成状況				
		H29年度	H30年度	R1年度		
	今泊集落内を流れる普通河川(今泊港川)の整備を行う。	目標 (整備の実施)	(整備の実施)	(整備の実施)		
		実績	整備の実施	整備の実施	整備の実施	
		目標 ()	()	()	()	
		実績				
達成状況説明	・令和元年度は、物件補償の電柱移転において、4月初旬に移転申請を提出したが、電力会社と県道占用調整及び占用申請に不測の日数を要したことから、電柱移転完了が9月末となったため、本工事の工程に遅れが生じたことから、4月末まで繰越す要因となった。また、河川延長1,120mのうち河川整備工事(右岸L=190m)を達成することができた。					
成果目標(指標)及び進捗状況	R1成果目標(指標)	基準値(年度)	H29年度	H30年度	R1年度	目標値(R4年度)
	全体計画における17.8%整備(累積整備率56.3%)	目標 ()		4.7% (38.9%)	17.8% (56.3%)	()
		実績		3.2% (37.6%)	16.9% (55.4%)	
	【R4成果目標】魅力的な景観形成が図られたか(80%以上)を含め、観光客等に対するアンケートにより本事業を検証する。	目標				80%
進捗状況説明	・河川延長1,120mのうち河川整備工事(右岸L=190m)を実施した。前年度全体計画の第一四半期発注については目標達成することができたが、関係機関との調整に時間を要したことから、年度内完成ができず繰越となった。全体計画における整備率16.9%(190m/1,120m)目標を達成することができた。累計延長620mとなり55.4%(620m/1,120m)実施済みとなった。					

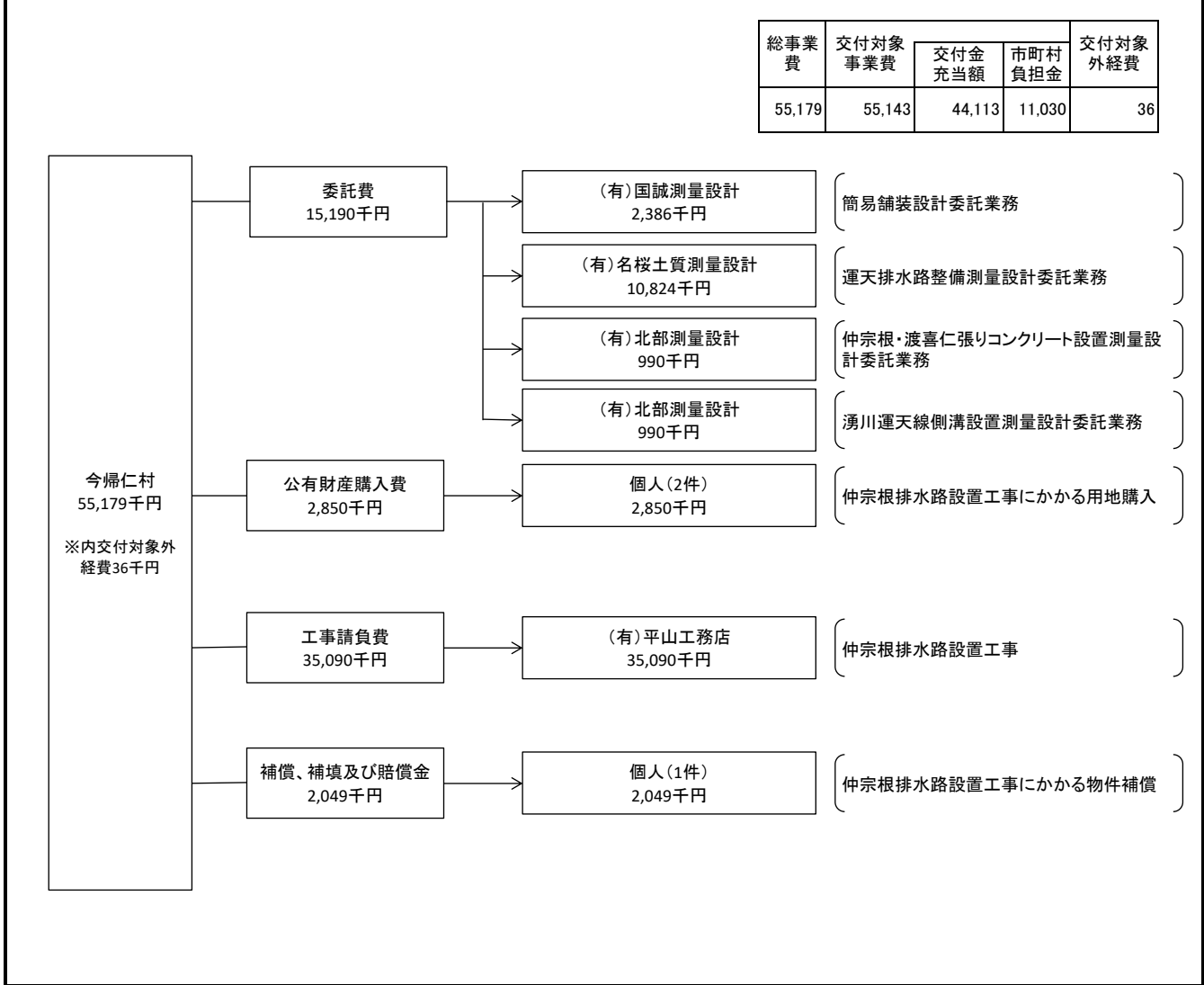
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<ul style="list-style-type: none"> ・本工事は、大型重機による地盤改良を行うことから、工事範囲、周辺環境を十分把握する必要がある。 ・物件補償の交渉に早期着手したことにより、工事発注を上半期に行うことができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度から実施している右岸側は、県道115号と係ることから関係機関との調整を早い段階で行い、成果目標を達成できるように改修工事を推進する。また、令和2年度の工事箇所は、橋梁部となっていることから、工事範囲、周辺の農業用ホース及び農地地権者への連絡調整を早期に行うことで、工期遅延が改善される。
今後の取り組み方針		
<ul style="list-style-type: none"> ・今後は、工事延長が長くなり工事費の増を予定していることから、年度計画工程表を作成し、成果目標が確実に実施できるようにする。また、工事発注に向け関係機関、工事範囲、周辺の農地地権者への連絡調整を早期に行うことで、工期遅延を改善し、第4半期に工事発注を行い、繰越工事にならないように、事業執行の推進を図る。 		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)					
	総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
	130,168	130,168	101,608	28,560	0
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100px; height: 100px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> 今帰仁村 130,168千円 </div>	委託費 496千円	→ (株)大協測量設計 496千円		(今帰仁城跡周辺環境整備に係る設計積算図面作成)	
	工事請負費 127,710千円	→ ㈹北山建設 127,710千円		(今帰仁城跡周辺環境整備に係る工事請負費)	
	補償・補填及び賠償金 1,961千円	→ 沖縄電力㈱ 1,961千円		(今帰仁城跡周辺環境整備に係る物件補償費)	
資金の流し、点検、評価	評価	点検項目	評価に関する説明		
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○工事業者に関しては、指名競争入札方式で選定し、適切に執行した。		
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○予算規模については、予算内で工事発注することができたことから、適正な規模であった。		
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	○費目・用途については、精算段階で検査を実施しており、目的に即し、必要なものであったと判断した。		
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			

市町村名		今帰仁村					
令和元年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	2-⑥		景観形成強化事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-(2)-ウ	
	担当部署名	建設課		事業実施(予定)年度	平成24年度～令和3年度	沖縄振興基本方針該当箇所	世界水準の観光リゾートの形成
事業内容		昔ながらの今帰仁村の景観が残る集落内の道路整備を行うことにより、観光客の集落内への受入れ態勢を強化する。また、村が管理する道路の舗装、粉塵防止、雑草防止、防護柵等を整備し、車両の安全及び歩行者が安全で歩きやすい歩行空間を確保することで、集落の深部への観光客受け入れ態勢を整える。					Ⅲ-1-(1)
	効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(R4 年度)					
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
予算額・執行額【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R1年度(繰越)	
		(a)当初予算額	53,300	47,300	30,000	55,200	-
	(b)予算現額	57,160	51,375	20,400	55,200	-	
	(c)増減額(b-a)	3,860	4,075	▲9,600	0	-	
	(d)繰越額	-	-	-	-	37,152	
	A.計(b+d)	57,160	51,375	20,400	55,200	37,152	
	B.執行済額	57,159	51,375	20,400	18,039	37,139	
	うち交付金充当額	45,727	41,100	16,320	14,431	29,682	
	次年度繰越額	0	37,152	0	37,152	0	
	執行率(%) (B/A)	100.0%	100.0%	100.0%	32.7%	100.0%	
予算の状況の説明		仲宗根排水路設置工事において、隣接する土地の借用が困難になったことにより、工事施工計画の変更及び調整に不測の日数を要したことから、工事費及び当該工事に伴う物件補償費37,152千円を令和2年度に繰り越した。					
活動目標(指標)及び達成状況	R1活動目標(指標)		達成状況				
	観光アクセスルート且つ、村の昔ながらの景観が残る集落内を対象に、景観に沿った道路整備を行う。 ・張りコンクリート設置工事 ・排水路工事	目標	道路の舗装、粉塵防止、雑草防止、防護柵等設置	道路の舗装、雑草防止、排水路工、側溝敷設工	道路整備完了	張りコンクリート設置工事 排水路工事	
		実績	道路の舗装、粉塵防止、雑草防止、防護柵等設置の実施	道路の雑草防止の実施	道路整備完了	張りコン設置工事、側溝敷設、排水路設置工事、換舗装工事の実施設計を完了 排水路工事の実施	
	目標	()	()	()	()		
	実績	()	()	()	()		
達成状況説明	<ul style="list-style-type: none"> 実施設計(張りコンクリート設置工事、側溝敷設、排水路設置工事、簡易舗装工事)を計画通りに実施し目標を達成した。 排水路工事の実施(仲宗根排水路設置工事)を計画通りに実施し目標を達成した。 仲宗根排水路設置工事に伴う土地購入を計画通りに実施し目標を達成した。 仲宗根排水路設置工事に伴う物件補償を計画通りに実施し目標を達成した。 						
成果目標(指標)及び進捗状況	R1成果目標(指標)		基準値(年度)	H30年度	R1年度	R2年度	目標値(R4年度)
	実施設計完了(張りコンクリート工事、側溝敷設、排水路設置工事、簡易舗装工事) 排水路設置工事完了	目標	()	道路整備完了	張りコンクリート設置工事 排水路工事	()	()
		実績	()	道路整備完了	張りコン設置工事、側溝敷設、排水路設置工事、換舗装工事の実施設計を完了 排水路工事の実施	()	()
	【参考指標】 魅力的な景観が形成されたか(80%)を含め観光客等に対するアンケートにより本事業を検証する。	目標	()	()	()	()	80%
	実績	()	()	()	()	()	()
進捗状況説明	<ul style="list-style-type: none"> 張りコンクリート工事、側溝敷設、排水路設置工事、簡易舗装工事の実施設計を予定通り完了した。 排水路設置工事(仲宗根排水路設置工事)を完了した。 仲宗根排水路工事に係る用地の取得については予定通り完了した。 						

取組の検証	推進上の留意点 (推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証 (効率の更なる向上の視点)
	<ul style="list-style-type: none"> 今後計画している排水路設置工事においては用地購入が必要となる箇所があるため、円滑な事業執行に向けて、地権者との交渉が課題となる。 張りコンクリート工事、側溝敷設工事、簡易舗装工事については、設計が完了しているので繰越が発生しないよう遅滞なく工事を進める必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業の目的や必要性について、地権者へ理解していただけるよう十分に説明するとともに、早期に執行が可能となるよう事業の進捗を適切に管理する必要がある。 設計が完了した工事については、できるだけ早期に入札・発注を行い繰越等遅滞が出ないように円滑に事業を進める。
今後の取り組み方針		
<ul style="list-style-type: none"> 円滑な事業執行に向けて、早期に地権者と交渉を始め、事業に対する理解が得られるよう十分な時間を確保しつつ、適切な進捗管理を行う。 予定している工事については、年度内に遅滞なく事業を遂行するため入札・発注を遅滞なく進めて早期着工を行う。 		

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)



資金の流 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○村の契約規則に基づき、工事請負業者は指名競争により入札を行い、妥当であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○予算規模は設計額に基づき発注しており適正な規模である。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	○費目・用途については事業目的達成の観点から必要なもの等について、額の確定時において支出等に関する書類により確認しており、適正であった。
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	